

法人会報 しょうばら

No.67

令和7(2025)年秋季号



「また明日」

この写真は、ある晴れた日の夕方に家の近くにある為重福寿草(ためしげふくじゅそう)を撮影したものです。私は、小さい頃から福寿草のことを知っていて、福寿草が咲く季節にこの花を見に行くのが毎年恒例の行事になっていました。この花は夕方に撮るとちょうどつぼみが閉じかけるときに夕日の光が透けるので、私は「この瞬間を絶対に撮りたい!」と思い撮影しました。夕方といっても夕日が落ちるまで、つまり福寿草が閉じるまでの時間が少ししかないので、撮影のタイミングが難しく、つぼみが閉じるチャンスを逃さないようにしました。この写真は、マクロレンズでできるだけ近くから福寿草を大きく撮るよう心がけました。夕日に当てられ、この花が一日の終わりを告げるように「また明日」と私に喋りかけているように感じてこのタイトルにしました。昔から地域に根ざしている福寿草の温かい雰囲気が出せたと思います。

写真提供：広島県立庄原格致高等学校 写真部 2年 伊ノ木 佑衣 さん

庄原税務署 管内

公益社団法人
b 庄原法人会

〒727-0011

庄原市東本町一丁目2-22
(庄原商工会議所会館内)

TEL/FAX(0824)72-1889

<http://www.10.ocn.ne.jp/~shk/>

主 な 内 容

第13回（令和6年度）通常総会開催	3
受賞者紹介（全法連表彰ほか）	8
庄原法人会会長 ごあいさつ	9
庄原税務署署長 ごあいさつ	10
青年・女性部会コーナー	
青年部会活動状況	12
女性部会活動状況	14
庄原税務署からのお知らせ	18
広島県北部県税事務所からのお知らせ	20
庄原市役所税務課からのお知らせ	21
アブラックからのお知らせ	22
法人会の理念・キャッチフレーズ	23
大同生命・A I G 損保からのお知らせ	24

よき経営者をめざすものの団体



それが法人会です

9月から12月は会員増強月間です

法人会に入会するとこんなメリットがあります

- ・正しい税知識や経営のノウハウを身につける為、色々な機会（研修会など）を設けています。
- ・最新の税制や経営情報をホームページ、出版物などで提供しています。
- ・税制のあり方や行政改革について、積極的な提言を行っています。
- ・地域社会への多様な貢献活動を会員企業と一体になって展開しています。
- ・企業防衛から経営者個人の備えまで充実した福利厚生制度を活用いただいています。
- ・若手経営者等を対象とした青年部、女性経営者などによる女性部も活発な活動を行っています。

未加入法人紹介のお願い

新規会員加入増募集運動を実施しております。会員の皆様のお近くに未加入の事業所がありましたら、役員または事務局までご紹介下さい。

（公社）庄原法人会 組織委員会事務局
TEL/FAX 0824-72-1889

表彰基準により、表彰状及び副賞を贈呈します。

第13回(令和6年度)通常総会開催

令和6年度決算報告などを承認

6月5日に、第13回通常総会が(株)庄原グランドホテルにおいて開催されました。

三宅会長の挨拶のあと、議事の令和6年度決算報告が承認され、理事会承認事項である令和6年度事業報告、任期満了に伴う役員改選、令和7年

度事業計画および収支予算が報告されました。引き続き表彰式では、三宅会長から公益財団法人全国法人会総連合会長賞・公益社団法人庄原法人会会員増強推進功労者表彰が授与されました。

また、退任役員感謝状を授与され、閉会しました。



挨拶される今村庄原税務署長



挨拶される浦広島県北部県税事務所長



挨拶される庄原市役所加藤総務部長



挨拶する三宅会長



総会の風景

令和6年度正味財産増減計算書（総括表）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	100	100	0	
特定資産運用益	63	11	52	
受取会費	2,041,000	2,065,670	-24,670	
事業収益	100,000	100,000	0	
受取補助金等	5,145,000	5,054,531	90,469	
受取負担金	334,000	108,000	226,000	
雑収益	131,997	59,985	72,012	
経常収益計	7,752,160	7,388,297	363,863	
(2) 経常費用				
事業費	7,035,078	7,277,243	-242,165	
管理費	919,967	881,087	38,880	
経常費用計	7,955,045	8,158,330	-203,285	
当期経常増減額	-202,885	-770,033	567,148	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	-202,885	-770,033	567,148	
当期一般正味財産増減額	-202,885	-770,033	567,148	
一般正味財産期首残高	8,283,088	9,053,121	-770,033	
一般正味財産期末残高	8,080,203	8,283,088	-202,885	
II 指定正味財産増減の部			0	
受取補助金等	4,433,000	4,497,900	-64,900	
一般正味財産への振替額	-4,433,000	-4,497,900	64,900	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	8,080,203	8,283,088	-202,885	

令和7年度収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	100	100	0
特定資産運用益	11	11	0
受取会費	2,052,000	2,052,000	0
事業収益	100,000	100,000	0
受取補助金等	4,901,100	4,919,500	-18,400
受取負担金	108,000	108,000	0
雑収益	20	20	0
経常収益計	7,161,231	7,179,631	-18,400
(2) 経常費用			
事業費	6,058,285	6,076,685	-18,400
管理費	1,102,946	1,102,946	0
経常費用計	7,161,231	7,179,631	-18,400
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計			0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	8,283,088	9,053,121	-770,033
一般正味財産期末残高	8,283,088	8,283,088	0
II 指定正味財産増減の部			0
受取補助金等	4,485,400	4,433,000	52,400
一般正味財産への振替額	-4,485,400	-4,433,000	-52,400
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	8,283,088	8,283,088	0

令和7年度事業計画書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

I 基本方針

公益法人に移行したことを契機に、事業の一層の活性化を図るとともに効率的な組織運営に努め、法人会活動の更なる充実に努める。

事業の実施にあたっては、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、組織・財政基盤の強化を図るために会員増強に力を入れるとともに、地域の活性化にも配慮しつつ、各諸施策に取り組む。

II 主な事業計画

公益関係

1. 税知識普及事業

税法、税務を中心とした研修会の開催強化に努め、広報紙やホームページに「e-Tax」や税法の改正等の税情報を掲載するとともに、管内の小学6年生を対象とした「租税教室」を開催することで、税知識の一層の普及・啓発を図る。

また、税を考える週間行事への参加、地域のイベント等で税の啓発用品を配布するなど、税の啓発に資する広報活動を積極的に展開する。

2. 納税意識高揚事業

次代を担う児童に、税を正しく理解してもらうことを目的に、管内の小学6年生を対象に、「税に関する絵はがきコンクール」を開催し、表彰・展示を行う。

また、管内の小・中学校を対象に、「税に関する作文・習字」を募集し、表彰する。

3. 税制提言事業

地域経済の担い手である中小企業の活性化に資する税制をはじめ、税のオピニオンリーダーとしてわが国の将来を展望した建設的な提言に努める。

4. 地域企業発展事業

地域企業と社会の健全な発展に貢献することを目的に、税制・政治・経済・経営・文化等に関する講演会や各種セミナー、研修会を開催する。

5. 地域社会貢献事業

地域社会の改善・支援に資することを目的として、障害者等を支援する団体に対して団体が必要としている物品を寄贈する

共益関係

1. 会員交流事業

(1) 会員の交流の輪を広げるとともに、会員間の情報交換や交流会等の親睦事業を行うなどして異業種交流を図る。また、会員に限定した研修会・セミナー等の開催、優良図書の斡旋等を行う。

(2) 支部による地域に密着した活動を充実させるとともに、青年・女性部会活動の充実強化を図る。

2. 福利厚生事業

会員企業の保険に対する意識の変化をはじめとして、法人会の福利厚生制度を取り巻く環境は、一段と厳しさを増している。このような状況のもと、取扱三社との連携を一層強化しつつ、福利厚生制度の円滑な運営と財政基盤の安定化のため、経営者大型総合保障制度、ビジネスガード、がん・医療保険制度の推進を中心とした活動を展開する。

3. 会員増強事業

組織基盤の充実強化策として、9月から12月を「会員増強月間」とし、積極的な会員増強を図る。

(1) 関係官庁、税理士会、金融機関、提携保険各社及び友誼団体との連携による推進。

(2) 支部毎の役員による率先した参画や指導のもと、新規加入の推進を行うとともに、退会防止策を講じる等、より効果的な対応策を展開する。

役員名簿（担当役職名）

（任期：令和7年6月5日～令和9年通常総会終了時）

（敬称略、順不同）

	役員名	担当役職名	氏 名	法 人 名	選 任	支部名
1	理 事	会 長	山根 英徳	備北交通(株)	重 任	庄 原
2	理 事	副会長(広報・組織統括)	後藤 茂行	(株)後藤商店	重 任	東 城
3	理 事	副会長(税務・研修統括)	伊藤 郁夫	西城運輸碎石(株)	重 任	西 城
4	理 事	副会長(総務・厚生統括)	倉田 洋二	(有)山谷建築設計事務所	重 任	庄 原
5	理 事	専務理事	定丸 義輝	公益社団法人庄原法人会	重 任	庄 原
6	理 事	総務委員長	小林 護	小林建設(株)	重 任	庄 原
7	理 事	税制委員長	小林 明宗	広島みどり信用金庫	重 任	庄 原
8	理 事	研修委員長	西田 学	(株)西田商店	重 任	庄 原
9	理 事	広報委員長	加島 俊次	(株)加島建設	重 任	北 部
10	理 事	組織委員長	根波 裕治	(株)緑の村	重 任	北 部
11	理 事	厚生委員長・健康経営委員長	奥井 智裕	(株)グリーンウインズさとやま	重 任	庄 原
12	理 事	税制副委員長	長岡 雅子	長岡商事(株)	新 任	庄 原
13	理 事	広報副委員長	塩本 誠二	シンセイアート(株)	重 任	庄 原
14	理 事	研修副委員長	桂藤 成二	西田産業(株)	重 任	庄 原
15	理 事	総務副委員長	今岡 哲也	(有)今岡工務店	重 任	庄 原
16	理 事	組織副委員長	池岡 憲司	広島ガス住設(株)	重 任	東 城
17	理 事	厚生副委員長・健康経営委員	石妙 寿宏	長岡鉄工建設(株)	新 任	庄 原
18	理 事	組織委員	山根 京司	田総川漁業協同組合	重 任	南 部
19	理 事	研修委員	細川 裕司	(株)細川青果	重 任	庄 原
20	理 事	総務委員	増原 政之	ひろしま農業協同組合庄原支店	新 任	庄 原
21	理 事	組織委員	名越 圭佑	(株)トーエイ	重 任	東 城
22	理 事	組織委員	田原 守人	中国住建(株)	重 任	東 城
23	理 事	総務委員	久保 崇俊	(有)庄栄産業	新 任	庄 原
24	理 事	広報委員	舩元 幸起	舩元木工(株)	新 任	西 城
25	理 事	健康経営副委員長	藤谷 健司	(株)ふじハートサービス	新 任	庄 原
26	理 事	健康経営委員	松森 悦子	ホクビ建設(株)	新 任	庄 原
	(26名)					
27	監 事	監 事	松田 尚人	新興運輸(株)	重 任	庄 原
28	外部監事	外部監事	赤堀 幹義	しょうばう産学官連携推進機構	新 任	庄 原
	(2名)					
29	顧 問	顧 問	青木 照和	税理士法人アイ T A X	重 任	庄 原
30	顧 問	顧 問	三宅 康文	三宅建設(株)	重 任	西 城
	(2名)					

公益社団法人庄原法人会 青年部会 会員名簿

(敬称略、順不同)

令和7年4月現在

	役 職	氏 名	法 人 名
1		内 田 絢 子	(有)荒木商会
2	研修・事業委員長	奥 田 礼	(株)グリーンウインズさとやま
3	副会長	片 岡 朋 也	(有)カタオカ装工
4		久 保 崇 俊	(有)庄栄産業
5	副会長	近 藤 重 喜	ケイワイ設備(有)
6		小 林 護	小林建設(株)
7		武 田 和 仁	(株)たけだ
8		足 利 知 洋	備北交通(株)
9	部会長	藤 谷 健 司	(株)ふじハートサービス
10		舩 元 幸 起	舩元木工(株)
11		三 宅 弘 人	三宅建設(株)
12		村 上 修 一	(有)三誠金属工作所
13		森 島 知 宏	庄原通運(株)
14		塩 本 一 平	シンセイアート(株)
15		合 田 直 哉	(株)ゴウダ
16		西 田 輝 之	西田産業(株)
17		伊 藤 裕 樹	西城運輸砕石(株)
18		吉 本 尚 弘	(有)吉本建具店
19		飯 田 一 生	飯田一生司法書士事務所
20		松 森 亮 介	ホクビ建設(株)

公益社団法人庄原法人会 女性部会 会員名簿

(敬称略、順不同)

令和7年4月～令和9年3月

通番	氏 名	法 人 名	役 員 名
1	松 森 悦 子	ホクビ建設(株)	理事・部会長
2	岡 辺 敬 子	岡辺被服(株)	理事・副部会長
3	加 藤 純 可	(有)西城石油	理事・副部会長
4	赤 木 ひろみ	(有)アップルグループ	理 事
5	青 木 明 美	税理士法人アイTAX	理 事
6	吉 本 トキコ	(有)吉本建具店	理 事
7	毛 利 幸 子	医)毛利内科胃腸科医院	理 事
8	西 田 望	西田産業(株)	理 事
9	松 森 由衣子	ホクビ建設(株)	理 事
10	大 谷 朱 美	(有)大谷建具製作所	理 事
11	熊 本 さゆり	(有)クマモト	理 事
12	中 元 まゆみ	(有)中元精肉店	理 事
13	小 林 律 子	小林建設(株)	
14	西 田 悦 子	鮮コーポレーション(株)	
15	塩 本 千恵子	シンセイアート(株)	
16	谷 川 道 子	T a n i k a w a (有)	
17	伊 藤 朱 実	(有)比婆山石油	
18	片 岡 佐和子	医)社団 片岡歯科医院	
19	立 花 有 佐	(株)立花進物堂	
20	伊 藤 宣 子	(有)マドモアゼル・ユキ	
101	三 宅 康 文	三宅建設(株)	相談役
102	小 林 秀 矩	小林建設(株)	名誉顧問
103	青 木 照 和	税理士法人アイTAX	顧 問
104	定 丸 義 輝	(公社)庄原法人会	専務理事
105	小 玉 由美子	大同生命保険(株)広島支社	オブザーバー

受賞おめでとうございます

☆公益社団法人庄原法人会 会員増強推進功労者表彰 (表彰状)

会 長 三 宅 康 文 氏
[三宅建設株]



☆公益社団法人庄原法人会 退任役員感謝状（授与）

会 長 三 宅 康 文 氏
[三宅建設株]

監 事 板 本 安 功 氏
[有板本建材]

理 事 糸 谷 康 孝 氏
[長岡鉄工建設株]
(代理 石妙氏)



☆新任役員紹介



山根氏 長岡氏 石妙氏 久保氏 舩元氏 藤谷氏 松森氏 赤堀氏

ご挨拶

公益社団法人
庄原法人会

会長 山根 英徳



このたび、令和7年6月5日に開催されました第13回通常総会において、前会長・三宅康文氏の後任として、第5代会長に就任いたしました。

三宅前会長には、19年間という長きにわたり、法人会活動に多大なるご尽力をいただきました。改めて深く感謝申し上げますとともに、心から敬意を表する次第です。微力ながら、本会の先頭に立ち、お役に立てるよう努めてまいりますので、今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、7月20日には参議院選挙が実施され、「税のあり方」についても政策に掲げた政党が見受けられ、有権者として関心を寄せた方も多かったことと思います。

私たちが正しく納めた税金が、社会のため、そして最終的には自分たちのために有効に使われる社会を築くことが、納税の喜びにつながると考えます。安心して豊かに暮らせる社会を実現するためには、企業が適正な利益を得て納税し、その資金が社会に循環する仕組みが不可欠です。納税のあり方は、時代・地域・業種によって変化しうるものでもありますので、今後も法人会として、会員の皆様の声を行政に提言してまいりたいと存じます。

また、今年度より「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」に基づき、本法人会に外部監事を登用する運びとなりました。あわせて、健康経営委員会を新たに設置し、従来の厚生委員会と連携しながら活動を進めてまいります。

会員の皆様並びに本会のさらなる発展のため、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます



ご挨拶

庄原税務署

署長 柳 澤 義 則



令和7年7月の定期人事異動で、庄原税務署長を拝命しました柳澤でございます。

前任の今村署長同様よろしくお願い申し上げます。

私の前職は東京国税局調査第二部調査第8部門の統括国税調査官であり、これまで主に法人税調査を中心に内部事務の集約や税務相談、報道対応など納税者対応に重きを置く事務に長く携わってまいりました。

着任後、管内を回らせていただきましたところ、特に濃い緑の森林に感動し、自然に恵まれた環境の中で市民の皆さんが、地域を大事に暮らしておられることを感じました。このような環境の中で仕事をさせていただくことに感謝し、皆様の信頼に応える税務行政を推進してまいりたいと思います。

公益社団法人庄原法人会の皆様方には、平素から税務行政に対しまして、格別のご理解とご協力を賜っており心からお礼を申し上げます。

貴法人会におかれましては、平成25年の公益社団法人化以前から長年にわたり「よき経営者をめざす者の団体」として、税知識の普及と納税意識の高揚を図るための広報活動や啓発活動に取り組まれるなど、納税道義の高揚と企業及び社会の健全な発展に貢献しておられます。

とりわけ、次世代を担う子供たちに対する租税教育活動は大変重要であると考えているところですが、税知識の普及に大きく寄与する「租税教室」への講師派遣や「絵はがきコンクール」などにも積極的に取り組んでおられます。

これもひとえに三宅前会長及び山根会長をはじめ、歴代の役員の方々による長年のご尽力と、会員の皆様方のご協力の賜物であり、心から敬意を表する次第でございます。

さて、税務行政を取り巻く環境は著しく、かつ、

急速に変化しており、「納税者の利便性の向上」と「課税・徴収の効率化・高度化等」に、新たに「事業者のデジタル化促進」を加えた3つの柱に沿って税務行政のデジタル・トランスフォーメーション（DX）を進めております。新たに取組の柱に加えた、「事業者のデジタル化促進」においては、日常の取引等から税務手続（申請・申告・納付）までが、デジタルで継ぎ目なく完結することを目指し、更には、税務を起点とした社会全体のDXを推進することとしております。

このように、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を引き続き果たすため、DXや業務改革（BPR）を国税組織として取り組む必要があり、その一端として努力していく所存です。

なお、取組には、会員の皆様方の更なるご理解とご協力が必要であり、スマホや自宅のパソコンを利用したe-Taxによる電子申告、ダイレクト納付等のキャッシュレス納付、国税庁ホームページのチャットボットや電話による税務相談など、非対面による各種申告、納税、相談等を積極的に推進しておりますので、ご利用をお願いいたします。

また、これまで貴法人会の皆様には、様々な説明会の開催や会報誌等を通じた各種周知広報にご協力いただいているところであり、厚くお礼申し上げます。

当局におきましては、幅広い事業者に対する寄り添った対応を充実させてまいりますので、引き続き、様々な改正に向けた周知広報等に御協力を賜りますようお願いいたします。

結びに当たり、貴法人会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご繁栄を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

庄原税務署からのお知らせ

庄原税務署 人事異動

新 任	(職 名)	(氏 名)	(前任地)
	署 長	柳 澤 義 則	東京局調査二部統括調査官
	総 務 係 長	松 本 祐 一	岡山東署 上席調査官 (開)
	徴 収 官 (管)	大 田 裕 紀	庄原署 調査官 (個)
	調 査 官 (産)	白 地 成 江	庄原署 総務係長
	調 査 官 (個)	村 山 航 彦	倉敷署 調査官 (個)
	調 査 官 (法)	國 近 小 晶	山口署 調査官 (法)

転任	(職名)	(氏名)	(異動先)
	署長	今村久子	局厚生 厚生専門官
	総務係長	白地成江	庄原署 調査官(産)
	上席徴収官(管)	皿田浩二	府中署 上席調査官(個)
	調査官(個)	山口拓海	局会計 予算主任
	調査官(個)	大田裕紀	庄原署 徴収官(管)
	調査官(法)	窪田志野	局厚生 厚生主任

年末調整説明会の開催について

庄原市役所東城支所 3F会議室 令和7年11月21日(金)	庄原自治振興センター 多目的ホール 令和7年11月26日(水)
14:00~15:30	1部=10:00~11:30 2部=14:00~15:30

説明会内容

「令和7年度税制改正による所得税の基礎控除の見直し等」について(源泉所得税関係)

講 師 庄原税務署 担当官

令和7年度前期の主な事業活動

青年部会コーナー

令和7年前期（1～8月）の主な事業活動状況

○公益・税知識普及事業「租税教室」



奥田研修委員長



久保部会員



近藤副部長



西田部会員



舩元部会員



藤谷部会長